いちごを通年栽培できる自然を生かした農業・地域経済活性化プロジェクト





にし阿波
いちごタウン
PROJECT

ふるさと納税で地域活性化

にし阿波地域では、官民が協力して、一年中いちごを楽しめるまちづくりを進めています。
関係者の皆さまによる協働が好循環を生み、新たな価値を創出し、「人が集まるまち」を目指しています。

本プロジェクトの
10年ビジョンはこちら→



徳島県東みよし町

徳島県東みよし町は、四国の「まんなか」に位置しており、町の玄関口である交流拠点施設「吉野川ハイウエイオアシス」は四国旅行のハブ拠点として、多くの観光客が訪れます。また、平野部での「秋冬いちご」と、標高1000mの高冷地での「夏秋いちご」の両方を生産できる、**全国でも希少な、いちごの通年栽培・出荷を活かしたオンリーワンの地域**です。

生産量の拡大

◆インフラ整備
◆スマート技術の導入
◆省力化・標準化による生産性向上
◆人材の確保・育成

地域活性化

◆「吉野川ハイウエイオアシス」の拠点化
→パッキングセンター新設による雇用確保
→体験型観光いちご農園の活用
◆国内外に向け発信し、観光客誘致

令和８年度の具体的な事業としては、**「夏秋いちご」の生産力強化**を図るため、災害級の暑さに対応する**耐暑性の高いいちご苗への転換**に対する補助、徳島県と連携した**いちご栽培用給液装置の更新**に対する補助事業を実施します。